

日越交流における歴史、社会、文化の諸課題

Historical, Social, and Cultural Issues
in Relations between Japan and Vietnam

劉建輝 編

Edited by Liu Jianhui

OVERSEAS SYMPOSIUM IN VIETNAM 2013

International Research Center
for
Japanese Studies

国際日本文化研究センター

日越交流における歴史、社会、文化の諸課題

Historical, Social, and Cultural Issues in Relations between Japan and Vietnam

劉 建 輝 編

Edited by Liu Jianhui

International Research Center for Japanese Studies

国際日本文化研究センター

日越交流における歴史、社会、文化の諸課題

Historical, Social, and Cultural Issues in Relations
between Japan and Vietnam

ベトナムシンポジウム 2013

非売品

発行日 2015 年 3 月 31 日

編集 劉 建輝

発行 国際日本文化研究センター

京都市西京区御陵大枝山町 3-2

〒 610-1192 電話 075-335-2222

印刷 共同印刷工業株式会社

京都市右京区西院清水町 156-1

〒 615-0052 電話 075-313-1010

目 次

序 文	3	劉 建輝
第1部 歴史——古代・中世の歴史、近世日本人町、歴史交流		
歴史の流れに沿った日越関係に関する資料	11	チュオン・トゥー
13世紀の東アジア情勢と高麗・大越・日本	17	榎本 渉
越日外交関係を古書籍に探る	25	グエン・テイ・オワイン
阿倍仲麻呂帰朝伝説のゆくえ	45	荒木 浩
——『新唐書』と『今昔物語集』そして『土左日記』へ		
16世紀～18世紀における日本とベトナムのダン・チョンとの関係	59	
——日本に保管される文献資料および遺物から		
		チャン・ドック・アイン・ソン
第2部 社会——近世以降の東アジアの社会変化の比較		
ベトナムと「大東亜共栄圏」	77	戸部良一
ベトナムと日本の近代における「文明開化」	87	
——福澤諭吉とファン・ボイ・チャウの「文明開化」観念を比較して		
		ファム・テイ・トゥ・ザン

東南アジアの民族建築から、日本列島の建築史を読みなおす	97
井上章一	
ベトナム、タンロン皇城における日本の陶磁器	103
ブイー・ミン・チー	
東遊運動から東京義塾へ——『文明新学策』を中心として	119
橋本和孝	
 第3部 文化——若者のポップカルチャー、アニメ、庭園、飲食文化	
マンガ・アニメで日本を研究する	133
山田奨治	
お齒黒文化圏に関する試論——日本とベトナムを事例にして	141
ファン・ハイ・リン	
時代劇映画における「立回り」の転換点——黒澤作品の以前と以後	153
北浦寛之	
日本人の自然観と日本庭園の禪の審美眼	159
ホー・ホァン・ホァ	
日本とベトナムの飲食習慣とその変化	169
ホァン・ミン・ロイ	
「初誕生」の日越比較研究	177
グエン・トゥ・フーン	
 第4部 他領域の日本研究	
日越関係40周年顕著な特徴	187
チャン・クアン・ミン	
社会心理学の視点からみた「縁」	195
伊藤哲司	

19 世紀末から 20 世紀初頭におけるベトナム知識人の日本の近代化についての認識	203
グエン・ティエン・ルック	
日本とベトナムの新宗教の類似点および相違点について	215
ファム・ホン・タイ	
ベトナム人と日本人の「断り」方略——文化的・社会的特徴	223
ゴ・フォン・ラン	
日・越における民間信仰と外来宗教の混合について	239
リュウ・ツイ・トウ・トウイ	
ベトナムにおける日本語教育と日本研究の動き	249
グエン・タイン・タム	
グイエン・チ・ツオン・バン	
マイ・ゲエン・ゴック	
執筆者一覧	259

日越交流における歴史、社会、文化の諸課題

Historical, Social, and Cultural Issues
in Relations between Japan and Vietnam

劉 建 輝 編

Edited by Liu Jianhui

International Research Center for Japanese Studies

国際日本文化研究センター

© 2015 International Research Center for Japanese Studies

ISBN 978-4-901558-74-7

All rights reserved by the International Research Center for Japanese Studies.

No part of these proceedings may be used or reproduced without written permission,
except for brief quotations embodied in critical articles and reviews.

First edition published March 2015

by the International Research Center for Japanese Studies

3-2 Goryo Oeyama-cho, Nishikyo-ku, Kyoto 610-1192 Japan

Telephone: (075) 335-2222 Fax: (075) 335-2091

URL: <http://www.nichibun.ac.jp/>

序 文

本報告書は、2013年11月13日から15日まで、ベトナムの首都ハノイにおいて、国際日本文化研究センターとベトナム社会科学院・東北アジア研究所によって共催された国際シンポジウム「日越交流における歴史、社会、文化の諸課題」の記録である。

日本とベトナムの間では、16世紀初頭から交易が始まり、一時ホイアン（会安）に日本人町が形成されるほど、深い交流関係が続けられていた。また19世紀以降、ともに西洋の衝撃を受け、それぞれの近代への道を歩み出しながらも、つねにその受容をめぐり直接的・間接的に影響し合ってきた。そしてこの間、同じ東アジア文化圏に属する国として、多くの社会的・文化的変動を共有する形で、中国や西洋という他者を相手に、時には共通する、時には相反する対応姿勢も見せ続けてきた。

一昨年、ちょうど日越国交樹立40周年を迎える節目の年に、国際日本文化研究センターとベトナム社会科学院・東北アジア研究所双方の学者が一堂に集まり、この両国の長き交流における歴史・社会・文化などの諸課題について、ともにそれを議論し合うことがきわめて重要かつ有意義であり、それは今後の日越関係の構築のみならず、東アジア域内の多角的な国際関係の模索にも大いに資するとの認識に基づき、本国際シンポジウムを企画・共催した。

シンポジウムでは、「日越交流における歴史、社会、文化の諸課題」という総合テーマのもとで、①「歴史：古代、中世、近世の歴史および歴史の中の日越交流」、②「社会：近代東アジアにおける各国の社会変化」、③「文化：若者のポップカルチャー、アニメ、庭園、茶道等——日越文化の比較」、④「その他の日本研究」（本報告書ではそれぞれ「第1部 歴史——古代・中世の歴史、近世日本人町、歴史交流」「第2部 社会——近世以降の東アジアの社会変化の比較」「第3部 文化——若者のポップカルチャー、アニメ、庭園、飲食文化」「第4部 他領域の日本研究」に改めた）に分けられた四つのセッションにおいて、延べ二十数名にのぼる双方の研究者が発表し、またコメンテーターを交えながら、セッションごとに全員による総合討論を行った。

きわめて多岐にわたる一連の研究報告とそれをめぐる質疑応答を通して、古代から近代、そして今日に至るまでの両国の深い交流関係をあらためて確認したのみならず、また歴史的に中国や西洋という他者を相手に両国が見せてきた対応の異同や影響関係等もある程度明らかにすることができたのではないかと自負する。むしろ、それがはたして正しい認識であるかどうかはやはり本報告書を手にする読者のご判断に任せるしかない。

本シンポジウムの開催にあたり、ベトナム社会科学院・東北アジア研究所から多

大なご協力を頂いた。ここで東北アジア研究所所長 TRAN Quang Minh 先生、日越社会科学学術交流促進センター長 HO Hoang Hoa 先生をはじめとする諸先生方にあらためて感謝の意を表したい。また三日間の会議においてご報告ないしコメントして頂いた二十数名の先生方にも厚く御礼を申し上げたい。諸先生方から提示された数々の知見は、今後かならず両国関係をめぐる学術的探求のさらなる深化に寄与していこうと確信する。

国際日本文化研究センター教授

劉 建輝

目 次

序 文	3	劉 建輝
第1部 歴史——古代・中世の歴史、近世日本人町、歴史交流		
歴史の流れに沿った日越関係に関する資料	11	チュオン・トゥー
13世紀の東アジア情勢と高麗・大越・日本	17	榎本 渉
越日外交関係を古書籍に探る	25	グエン・テイ・オワイン
阿倍仲麻呂帰朝伝説のゆくえ	45	荒木 浩
——『新唐書』と『今昔物語集』そして『土左日記』へ		
16世紀～18世紀における日本とベトナムのダン・チョンとの関係	59	
——日本に保管される文献資料および遺物から		
		チャン・ドック・アイン・ソン
第2部 社会——近世以降の東アジアの社会変化の比較		
ベトナムと「大東亜共栄圏」	77	戸部良一
ベトナムと日本の近代における「文明開化」	87	
——福澤諭吉とファン・ボイ・チャウの「文明開化」観念を比較して		
		ファム・テイ・トゥ・ザン

東南アジアの民族建築から、日本列島の建築史を読みなおす	97
井上章一	
ベトナム、タンロン皇城における日本の陶磁器	103
ブイー・ミン・チー	
東遊運動から東京義塾へ——『文明新学策』を中心として	119
橋本和孝	
 第3部 文化——若者のポップカルチャー、アニメ、庭園、飲食文化	
マンガ・アニメで日本を研究する	133
山田奨治	
お歯黒文化圏に関する試論——日本とベトナムを事例にして	141
ファン・ハイ・リン	
時代劇映画における「立回り」の転換点——黒澤作品の以前と以後	153
北浦寛之	
日本人の自然観と日本庭園の禪の審美眼	159
ホー・ホァン・ホァ	
日本とベトナムの飲食習慣とその変化	169
ホァン・ミン・ロイ	
「初誕生」の日越比較研究	177
グエン・トゥ・フーン	
 第4部 他領域の日本研究	
日越関係40周年顕著な特徴	187
チャン・クアン・ミン	
社会心理学の視点からみた「縁」	195
伊藤哲司	

19 世紀末から 20 世紀初頭におけるベトナム知識人の日本の近代化についての認識	203
グエン・ティエン・ルック	
日本とベトナムの新宗教の類似点および相違点について	215
ファム・ホン・タイ	
ベトナム人と日本人の「断り」方略——文化的・社会的特徴	223
ゴ・フォン・ラン	
日・越における民間信仰と外来宗教の混合について	239
リュウ・ツイ・トウ・トウイ	
ベトナムにおける日本語教育と日本研究の動き	249
グエン・タイン・タム	
グイエン・チ・ツオン・バン	
マイ・ゲエン・ゴック	
執筆者一覧	259

第 1 部

歴史——古代・中世の歴史、近世日本人町、歴史交流

歴史の流れに沿った日越関係に関する資料

チュオン・トゥー

ベトナムと日本は同じアジアの国で、季節風（モンスーン）気候の地域に属し、水稻栽培の盛んな国である。

ベトナム人と日本人の間には、風習・習慣・信仰宗教に関して「同様」であり「同調」できる点が昔から数多く存在していた。特に、両国で発展した儒教とともに、仏教の布教も扶桑国（日本）と東洋半島（インドシナ半島）で早くから行われていた。両国の文化的交流も早くから始まっていた。「日本史」の資料には、752年の東大寺大仏開眼供養会にベトナム僧仏哲が招かれ来日したことが記録されている¹。また、交州（古代ベトナムの名称）を訪れた最初の日本人が阿倍仲麻呂であったこともわかっている。阿倍仲麻呂は遣唐（中国）留学生であったが、唐で科挙に合格した後、日本に帰国せずに、「朝衡」（唐名）と名乗り唐の朝廷で昇進を重ねていた。753年、55歳の時に、唐詩で有名になった。数多くの唐詩人や大臣と親交があったらしく、皇帝の図書館を管理する秘書監、および宮門を守衛する兵士を管轄する衛尉卿にまで昇進した。

761年（唐の玄宗）に、左散騎常侍から安南節度使としてベトナムに赴き総督を務め、中国の雲南省とベトナムに居住していた少数民族間の国境問題に関わる紛争の調停に貢献した。767年に中国に帰着して72歳の生涯を閉じている。

その後、数百年にわたり、日越関係を直接記す資料はない。13世紀後半に、蒙古帝国と元朝が中国の中原を統一支配した後、アジア大陸とヨーロッパ大陸まで勢力を広げ始め、ベトナムと日本にも蒙古への服属を求めて侵攻軍を送った。蒙古帝国と元朝は、ベトナムには三度（1258年と1285年、および1286年）侵攻したが、いずれも陳朝に敗れた。日本へも二度（1274年と1281年）軍を送っている。大日本史によると、1268年から、クビライの派遣によって、使節が何度も来日し、蒙古への服属を求めるなど外交にかかわる内容の国書を執権の北条時宗に送ったが拒否された。1274年に、クビライは900の戦艦と33000人の兵を日本の対馬、壱岐、宮崎に上陸させ、下関海峡に近い筑前国の平戸島を攻撃したが、ここでの日本軍の攻勢と台風により元軍は上陸できずに撤退した。1281年、クビライの命令下で、15000人以上の元軍が再び日本に向けて出発した。元軍が九州の宮崎と肥前国の鷹

1 Trinh Tien Thuan, “Quan he van hoa Nhat - Viet thoi chua Nguyen o Dang Trong.” 『ホーチミン市教育大学』第17号、通信科学出版社、1997年4月、85頁による。